

2019年度NTSブロック・センタートレーニングへの推薦について（推薦基準）

1. NTSの趣旨

- (1) 若年層（ゴールデンエイジ期）より運動能力の高い意欲あるプレーヤーを早期に発掘し、将来世界で活躍できる可能性を持ったクリエイティブな日本代表プレーヤーに育成する。
- (2) 統一された指導方法に基づいた一貫指導を実施する。
- (3) 世界を目指した指導内容を実施し、指導者レベルの向上を図る。
- (4) 各地区・地域のチーム・指導者に新しいハンドボールの情報を伝達する。
- (5) 上記を実施することによる普及発展を図る。

2. 都道府県協会からブロックトレーニングへの推薦

- (1) 日本ハンドボール協会に登録された選手であること。
- (2) NTSの趣旨に基づいて推薦すること。
- (3) 規定人数をブロックトレーニングへ推薦する。
- (4) センタートレーニング選考基準を考慮して推薦すること。

3. ブロックトレーニングからセンタートレーニングへの推薦

- (1) NTSの趣旨及び基準に基づいてブロック運営委員長が責任を持って推薦する。
- (2) ブロック選考委員が規定の人数を選考する。
- (3) 下記のセンタートレーニング選考基準により推薦する。

①第1選考基準

- ・日本国籍を有している選手、将来日本国籍を保有する見込みの選手
- ・日本ハンドボール協会から推薦を受けている選手

②第2選考基準

- ・形態的特徴基準を上回り、運動能力基準を1項目以上、上回る選手
- ・形態的特徴基準を上回らない場合は、運動能力基準を2項目以上、上回る選手

		U-13 男子	U-13 女子	U-16 男子	U-16 女子
形態	身長	173cm	164cm	180cm	170 c m
運動能力	30m走	4.5sec	4.8sec	4.3sec	4.7sec
	両足ジャンプ（立ち幅跳び）	2.27m	2.0m	2.5m	2.05m
	ハンドボール投げ（立位・両足揃えで投げる）	30m	24m	39m	27m
	身のこなしテスト（イリノイアジリティテスト）	16.7sec	17.8sec	16.0sec	17.3sec

※「ハンドボール投げ」の使用球は、当該カテゴリで使用しているボールを使用する。

③第3選考基準

- ・技術戦術の特徴を有する選手（小学生は「小学生個人スキル+GKスキル」を実施の事）
- ・その他の理由で推薦に値する選手（左利き、リーダーシップ、第2選考基準に近い）

以上